

概要説明書

概要説明書(その1)		※登録No.	2102004A		
新技術の名称	防草型路肩張りブロック	※登録年月日	R4.3.16申請情報		
		※変更登録年月日			
副題	アスファルト舗装と路肩コンクリートのすきまでの雑草抑制	開発年月	2020.5		
申請概要					
申請者	会社名	中里産業株式会社			
	住所	福岡県田川郡香春町中津原2787			
開発者との関係					
開発者	会社名				
	住所				
従来技術と比べ優れている点	従来技術では、現場打コンクリート打設後、防草シート又は除草作業などで対応していたが、本技術では、アスファルト舗装と製品を噛み合せ構造とした防草型路肩張りブロックを施工する事により、雑草の繁殖抑制が期待できる。また法勾配応じて自由に対応できる。				
NETISへの登録状況	<input type="checkbox"/> NETIS登録している				
	工種区分(レベル1、2まで記入)	登録年月日	登録番号	評価結果	
新技術・新工法の分類					
区分	<input type="radio"/> 工法 <input type="radio"/> 材料 <input type="radio"/> 機械 <input checked="" type="radio"/> 製品 <input type="radio"/> その他				
分類	分類1	分類2	分類3	分類4	
	道路維持修繕工	道路除草工	防草工		
キーワード (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 施工精度の向上 <input type="checkbox"/> 耐久性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性の向上 <input type="checkbox"/> 作業環境の向上 <input type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 地球環境への影響抑制 <input type="checkbox"/> 省資源・省エネルギー <input type="checkbox"/> 品質の向上 <input type="checkbox"/> 建設副産物の排出抑制 <input type="checkbox"/> 経済性・生産性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 工期短縮 <input checked="" type="checkbox"/> 施工性向上 <input type="checkbox"/> 伝統・歴史・文化 <input type="checkbox"/> その他				
問合せ先	技術	会社名	中里産業株式会社		
		担当部署	営業部		
		担当者	佐々木 高信		
		住所	福岡県田川郡香春町中津原2787		
		Tel	0947-32-2132		
		Fax	0947-32-7037		
		E-mail	sasakins@circus.ocn.ne.jp		
	ホームページURL	http://nakazatosangyou.com/			
	営業	会社名	中里産業株式会社		
		担当部署	営業部		
		担当者	高伏 優児		
		住所	福岡県田川郡香春町中津原2787		
		Tel	0947-32-2132		
		Fax	0947-32-7037		
E-mail		nakazato-plan@s3.dion.ne.jp			
ホームページURL	http://nakazatosangyou.com/				

概要説明書(その2)

新技術の名称	防草型路肩張りブロック	※登録No.	2102004A
新技術の概要 ※検索結果に表示する技術の概要です(全角120文字以内)			
・アスファルト舗装と製品を噛み合せ構造とした防草型路肩張りブロックを施工する事により、雑草の繁殖抑制が期待できる。また法勾配に応じて自由に対応できる。			
新技術の概要			
①何について何をする技術か？ ・路肩保護コンクリート工において、アスファルト舗装と製品を噛み合せ構造とした防草型路肩張りブロックを施工する事により、雑草の繁殖抑制が期待できる。			
②従来はどのような技術で対応していたか？ ・防草シート又は除草作業など。			
③公共工事のどこに適用できるか？ ・路肩保護コンクリート工。			
新技術のアピールポイント(課題解決への有効性)			
・アスファルト舗装と製品を噛み合せ構造とした防草型路肩張りブロックを施工する事により、雑草の繁殖抑制が期待できる。また法勾配に対応できる製品と使うことで工期短縮が可能。			
新規性及び期待される効果			
①どこに新規性があるのか？(従来技術と比較して何を改善したのか？) ・アスファルト舗装と製品を噛み合せ構造とし防草機能を設けた製品とした。			
②期待される効果は？(新技術活用のメリットは？) ・アスファルト舗装部と製品とのすきまから雑草の繁殖抑制が期待できる。又製品を使用する事で工期短縮が期待できる。			
適用条件			
①自然条件 ・特になし			
②現場条件 ・法面勾配で1:1.0以上。			
③技術提供可能地域 ・福岡県内全域			
④関係法令等 ・特になし			

概要説明書(その3)

新技術の名称	防草型路肩張りブロック	※登録No.	2102004A
適用範囲			
<p>①適用可能な範囲（公共工事への適用性は必ず記入する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路・河川工事において、路肩保護コンクリート工。 <p>②特に効果の高い適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路肩保護コンクリート工で防草対策を検討予定箇所。又は工期短縮を期待する箇所。 <p>③適用できない範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路肩保護コンクリート工が出来ない箇所。 ・法勾配が1:1.0未満の箇所。 			
ニーズへの対応			
<p>①社会的ニーズへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防草型路肩張りブロックを使用する事で、雑草の繁殖を抑制し、除草作業の大幅削減・景観の向上。 <p>②県土整備部発注工事への対応(道路、河川、ダム、港湾、海岸、砂防、地すべり、急傾斜地に関する事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路・河川工事で法勾配1:1.0以上の路肩保護コンクリート工に対応可能。 			
留意事項			
<p>①設計時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>②施工時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法面勾配を10m毎確認しながら据え付ける。 <p>③維持管理時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 			

概要説明書(その4)

新技術の名称	防草型路肩張りブロック	※登録No.	2102004A
--------	-------------	--------	----------

活用の効果

比較する従来技術	路肩保護コンクリート工			
項目	活用の効果			比較の根拠
経済性	<input type="radio"/> 向上 ()	<input type="radio"/> 同程度	<input checked="" type="radio"/> 低下 (178%)	従来技術と比較して、路肩張ブロック価格が高価の為。
工程	<input checked="" type="radio"/> 短縮 (53%)	<input type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 増加 ()	従来技術と比較して、型枠工・コンクリート工が不要となる為。
品質	<input type="radio"/> 向上	<input checked="" type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 低下	
安全性	<input checked="" type="radio"/> 向上	<input type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 低下	道路占領期間が短縮出来る為。
施工性	<input type="radio"/> 向上	<input checked="" type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 低下	
環境保全	<input type="radio"/> 向上	<input checked="" type="radio"/> 同程度	<input type="radio"/> 低下	

基準数量	100	単位	m
	新技術(A)	従来技術(B)	変化値1-A/B(%)
経済性	1,175,146 円	423,360 円	-178%
工程	2.8 日	6 日	53%

概要説明書(その5)

新技術の名称	防草型路肩張りブロック	※登録No.	2102004A
--------	-------------	--------	----------

活用の効果の根拠

●新技術の内訳

基準数量: 100m あたり

項目	仕様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘要
防草型路肩張ブロック	B=500、L=1000	100	組	9,800	980,000	御見積書
ブロック据付	バックホウ運転、諸雑費	100	m	1,951	195,146	平成23年度版国土交通省土木工事積算基準
合計					1,175,146	

●従来技術の内訳

基準数量: 100m あたり

項目	仕様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘要
コンクリート工	18N/mm2	10	m ³	28,230	282,300	平成23年度版国土交通省土木工事積算基準
型枠工		20	m ²	7,053	141,060	平成23年度版国土交通省土木工事積算基準
合計					423,360	

概要説明書(その6)

新技術の名称	防草型路肩張りブロック	※登録No.	2102004A
--------	-------------	--------	----------

施工単価	<input type="radio"/> 歩掛りなし <input checked="" type="radio"/> 歩掛りあり	(歩掛り種別)	<input checked="" type="radio"/> 標準 <input type="radio"/> 暫定 <input type="radio"/> 協会 <input type="radio"/> 自社
------	--	---------	--

積算条件

- ・福岡県における新設工事100mを想定。
- ・路肩張りブロック据付は、平成23年度版 国土交通省土木工事積算基準 路側工より

防草型路肩張りブロック据付歩掛

100.0m当り

No.	名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	一般土木世話役		人	1.43			
2	ブロック工		人	1.43			
3	普通作業員		人	2.86			
4	防草型路肩ブロック	B=500、L=1000	組	100.00			
5	バックホウ運転	山積0.45m ³ 、2.9t吊り	日	1.43			
6	諸雑費		%	9.00			
7							
8							
9	計						
10							

施工方法

- ①床掘
- ②基礎砕石
- ③敷きモルタル
- ④路側部 路肩張りブロック据付
- ⑤法面部 路肩張りブロック据付
- ⑥埋戻し
- ⑦埋戻し完了

残された課題と今後の開発計画

①課題

- ・製品の軽量化

②計画

- ・特になし

施工実績	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
------	--

福岡県が発注した工事	件	/
他の公共機関が発注した工事	2 件	
民間等が発注した工事	件	

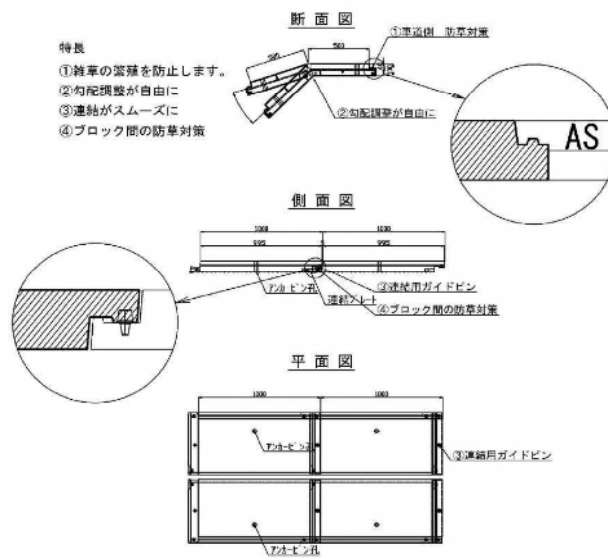
概要説明書(その8)

新技術の名称	防草型路肩張りブロック	※登録No.	2102004A
--------	-------------	--------	----------

概要図、写真等



【製品図面】 T-25(縦断)対応



特長

- ①雑草の繁殖を防止します。
- ②勾配調整が自由に
- ③連結がスムーズに
- ④ブロック間の防草対策

法面部 L=500, 1000 対応

